

5年生 休校中の学習課題について（4月21日～5月6日）足立区立千寿本町小学校

<p>（学習の進め方）</p> <p>☆下記の学習課題は、全員がなるべく取り組みましょう。</p> <p>☆この学習内容をもとに、休校明けの学習に活用したり、確認をしたりします。</p> <p>答えがないものもあります。</p> <p>☆分からないところは分からないままにせず、家の人に聞いたり、休校明けに先生に質問してみよう。</p>

教科	学習内容について
国語	①新出漢字について、漢字ドリルに書いて、 漢字ノート にも練習しましょう。 ノートの書き方は、前年度のように書きましょう。 （漢字ドリルP18～30まで、『際』～『精』まで 4月7日に配布したプリントには『情』～と書きましたが、『常』～の間違いでした。まだノートに書いていない場合は、そちらも進めてください。）
	②『いつか、大切なところ』教科書P14～31の音読をしましょう。会話文や、場面が変わるところを意識して、読み方を工夫しましょう。（声の大小、強弱、高低、転調、テンポなど）
	③『いつか、大切なところ』の意味調べを 国語のノート にしましょう。調べた言葉は、人に伝えられるように覚えましょう。
	④『いつか、大切なところ』のワークシート①、②をやりましょう。 ワークシートは、国語のノートに貼りましょう。
	⑤『情報ノートを作ろう』教科書P38～39を読んで、情報ノートを作りましょう。資料は、新聞の切り抜きを貼ったり、本やインターネットで調べたことを書いたりしましょう。3枚情報ノートを作りましょう。 情報ノートは、国語のノートに貼りましょう。
	⑥書写に取り組みましょう。『草原』練習プリント3枚をやって半紙に清書をしましょう。清書したものは、学校が始まったら 1枚提出 できるように保管しておいてください。
	⑦1日の過ごし方や社会のことに目を向けて、毎日、日記を自主学習ノートに書きましょう。その際、自分の考えを必ず書くようにしましょう。

算数	①『レディネスチェック 5年生のじゅんぴ 読み取る力』『きほんのかくにん』のプリントをやりましょう。 プリントは、算数のノートに貼ります。
	②学習の進め方を確認する。（算数学習ノート、<学習の進め方><学習ノートの作り方>）
	③『整数と小数』教科書P10～15を読んで、問題を解きましょう。算数学習ノート、教科書P30～31を参考にして 算数のノート に進めましょう。
	④計算ドリルP4、5の『整数と小数』を、計算ドリルノートにやりましょう。
	⑤『体積』教科書P18～33を読んで、問題を解きましょう。算数学習ノート、教科書P30～31を参考にして 算数のノート に進めましょう。
	⑥計算ドリルP6～10を計算ドリルノートにやりましょう。
	⑦『整数と小数』『体積』のプリントをやりましょう。 ※答えがあるものは、お家の人に丸つけをもらい、間違いがあればもう一度取り組みましょう。

社会	①スタートワーク『世界の大陸と海洋の名前と位置をかくにんしよう！』『世界の主な国々の位置をかくにんしよう！』（両面）『47都道府県の名前と位置をかくにんしよう！』『47都道府県クイズにちょうせん！』（両面）を行いましょう。
	②社会科資料集付録『KaRuTa47』のカードを切り取って、都道府県や県庁所在地などについて覚えましょう。
	③『世界から見た日本』教科書P8～17を読んで、プリントをやりましょう。（資料集P18～23にも詳しく書いてあるので見てみましょう。）
	④『日本の地形や気候』教科書P18～27を読んで、プリントをやりましょう。（資料集P24、25にも詳しく書いてあるので見てみましょう。） ※答えがあるものは、お家の人に丸つけをもらい、間違いがあればもう一度取り組みましょう。取り組んだプリントは、社会のノートに貼りましょう。

理科	①『ふりこの運動』教科書P6～17の実験を、配布した実験キッドを使ってやりましょう。実験結果は、 説明書に書きましょう。 実験が終わったら、ふりこの運動のプリントをやりましょう。
	②『魚のたんじょう』P38～40を読んで、プリントをやりましょう。 ※取り組んだプリントや説明書は、理科のノートに貼りましょう。

道徳	教科書を読んで、文の最後にある「考えよう」について、自分の考えを自主学習ノートに書きましょう。自分の経験やこれからの生活に生かしていきたいことなども踏まえながら、詳しく書きましょう。（『4. ぼくがいるよ』『5. 世界にはばたく「航平ノート』』『6. わたしは広がる』まで）
----	---

外国語	Get Active!英語ドリルのP2～7をやりましょう。QRコードが読み取れる人は、英語の音声を聞いて進めましょう。
-----	---

家庭科	『私の生活、大発見！』教科書P6～13を読んで、『家庭科ノート』P2～5までをやりましょう。
-----	--